

森を育てる会 活動への思い

国広信幸

油山は、自然を満喫できる私達のすぐ側にある山です。山頂までの登山、展望台からの市内一望の景色、春はキラキラ輝く新緑の若葉や見事な山桜、秋の紅葉等、四季を通して折々に楽しむことができました。



油山から福岡市内を一望

そんな身近な油山ですが、ここでボランティア活動が行われていることを知ったのは、退職した3年余り前でした。

きっかけは、自由な時間が増え、あれもやりたいこれもやりたいと思っていたところに「油山で野鳥観察会があるみたいだけど行ってみる？」と市政だよりを見ていた妻の一言。普段から、山歩きや散歩、野菜作り等、自然と触れ合うことが好きだったので参加することに。その観察会で「森を育てる会（森会）」のを知り、カブトムシの森での活動を見学後、その場で即入会しました。

活動を始めて感じたのは、和気あいあいとした楽しい雰囲気、先輩会員の方々の森を愛する心と豊富な知識でした。色々と教えて頂きながら参加回数を重ねる毎に、活動の要領も少しずつ分かってきました。

森の中で野鳥の声を聞きながら行う作業は実に爽快です。汗を流した後の水、風に食べるおにぎり🍙のうまさ。そして何より樹木の伐倒や下草刈り等、皆で力を合わせて整備した森を眺める時の達成感は格別です。

入会して3年が経ちましたが森のことは知らないことばかりです。作業の知識もまだまだ奥の深さを感じます。だからこそ面白いのかもしれませんが。例えば伐倒作業では、木には太さ・高さ・枝の張り方等それぞれに個性があり、手ノコを使い狙った方向に倒すのは一苦労です。色々な樹木があり、下草が生え、昆虫がいて、森は多様で変化に富み興味が尽きません。

森会の活動では、他にも植生調査や昆虫調査が行われています。また間伐材を利用したシイタケのコマ打ちや木工教室等も体験できます。

シニア年齢になって、新しいことを知ったり覚えたりするのは楽しく喜びでもあります。聞いてもすぐに忘れてしまうのが悲しいところですがー(笑)優しい先輩方は何度も根気強く教えてくれます😊

油山は九州で唯一「自然観察の森」にも選ばれている恵まれた環境です。私たちが活動する“アカマツ林”・“カブトムシの森”が、5年後 10年後にはどんな森になっているかな？と想像しながら、これからも楽しく活動していきたいと思っています。森を育てる活動に出会えたことに感謝しています。

次号は橋本さんをお願いします。



油山を望む